

睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査のご案内

睡眠中に大きないびきや呼吸が止まるという症状を起こして正常な睡眠を妨げ、日常生活や身体（心身）に悪影響を及ぼします。特に、肥満は睡眠時無呼吸症候群を引き起こす危険因子です。首の周りに脂肪がつくことで気道が狭くなり、いびきや呼吸が止まりやすくなります。睡眠中にいびきがとまっていると指摘された方も要注意です。



睡眠時無呼吸症候群の怖い併発病とリスク

- ◆居眠りによる交通事故(健常人の7倍)
- ◆高血圧(健常人の1.4倍)
- ◆夜間心臓突然死(健常人の2.6倍)
- ◆脳卒中・脳梗塞(健常人の3.3倍)
- ◆糖尿病(健常人の4倍)
- ◆うつ病のリスクが増大(健常人の1.4倍)



睡眠時無呼吸症候群が簡単な検査でわかります

健診受付時にお申込ください。測定料金 7,355円(税込)
(単独の申込みも受けします) 上記の測定器を手首につけ一晩測定します。

睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査の手順

受付窓口で申込



申込書に記入して頂きます。



フィリップス・レスピロニクス合同会社から測定機器パルスウォッチを送付致します。



ご自宅で測定



測定終了しましたら後日測定機器パルスウォッチを返送してください。



ヘルスサポートセンターから健診者様に測定結果を送付します。



精密検査が必要な方は、結果送付時に神奈川県内の専門病院一覧を紹介致します。



* 下記のヘルスサポートセンターにお申し込みください。「画像の無断転用を禁ず」

海老名メディカルサポートセンター
Health Support Center ヘルサック

TEL 046-292-1311(直通)

FAX 046-233-2002(専用)

Mail Support@jin-ai.or.jp

ホームページ

<http://kenshin.jinai.jp/>